

親切運動の取組について

高岡市立福岡小学校

児童数 493名

1 親切運動の取組の紹介

(1) 挨拶運動

児童会の常時活動として、挨拶運動が行われている。運営委員が扮する「挨拶大王」が「明るいあいさつをしよう！」と呼びかけると、「おはようございます！」と子供たちの元気な声が聞かれるようになった。また、「挨拶大王体験」の企画により、さらに挨拶の輪が全校に広がった。



(2) ボランティア清掃

美化委員会では、毎週火曜日の長休みに、玄関・階段のボランティア清掃を行っている。10月には、「みんなでやろうよ！ボランティア清掃」を企画し、みんなが過ごしやすいきれいな福岡小学校を保ち続けるために、全校で力を合わせて清掃に取り組んだ。



(3) 花の苗植え体験

飼育栽培委員会が「花の苗植え体験」を企画した。参加した子供たちは、飼育栽培委員に植え方を教えてもらいながら、マリーゴールドやベゴニア等の様々な花の苗を植えた。植物と触れ合い、成長への興味が高まるとともに、上級生と下級生が関わるよい機会となった。



(4) 支援学校との交流学习

昨年度に引き続き、3年生が高岡支援学校3年生との交流学习を行った。外国語活動では一緒にゲームを行い、楽しみながら英語を学んだ。また、社会科の見学でスーパーマーケットに出かけるなど、様々な学習・活動を通して親睦を深めることができた。



(5) 年長児との交流活動

2年生の生活科の学習「あそびランド」に、来年度就学予定の園児を招待した。2年生の子供たちは、遊び方を分かりやすく説明したり、優しく声をかけたりしながら園児と交流した。廃材等を使った手作りのおもちゃやゲームで、楽しく遊ぶ園児の姿がみられた。



2 親切運動に取り組んで

どの取組においても、子供たちが進んで、また楽しみながら活動する姿がみられた。子供が主体となり、工夫しながら活動を継続していけるように、支援の在り方を今後も探していきたい。また、地域の方と関わる機会をもてるような活動にも取り組んでいけたらよいと思う。